

むらかみの話題

このコーナーは、市内の協働の取り組みや話題・活動などを紹介します。

名水と地元の特産品はいかがですか

4月21日(日) 大毎集落



地元物産直売所「名水の里おおごと」が今年のオープンを迎え、市内外から約60人が訪れました。

この直売所は、平成の名水百選の「吉祥清水」を汲みに訪れる人に、地域の特産品も味わってもらいたいと集落有志が平成21年に開設したものです。

この日は、地元の山菜や加工品をふんだんに盛り込んだ「お楽しみ袋」や「メープル入りコーヒー」も用意され、雨にも関わらず、用意した品々が完売する大盛況でした。

直売所は、11月末まで毎週日曜日に開設されています。

「皆の者、出陣じゃ」

4月21日(日) 本庄繁長公没400年祭実行委員会



戦国時代の村上城主・本庄繁長公没400年を記念したイベントが、初陣の地である耕雲寺(門前)で、大勢の人が参加する中で行われました。

本堂での400回忌法要の後、13歳の繁長公に扮した竹部天真さんが「皆の者出陣じゃーえいえい」と勇ましく声を上げると、参加者は「おおおお」と応え、出陣を盛り上げました。

満開の桜の下で全校お花見給食会

4月23日(火) 小川小学校



毎年見事な花を咲かせる校庭の桜。幹回り2mを超える巨木をはじめとする14本の桜の木が、校庭をピンク色に染め上げます。

児童らは、例年より少し遅く満開となった桜を観ながら給食を食べ、心とお腹を満たしました。

日となり

花いっぱいの中の神納東に

4月28日(日) 神納東地域まちづくり協議会



「みんなの想いで、神納東小学校を花でいっぱいしたい」と汗を流していました。

昨年、神納東地域まちづくり協議会で植えたシバザクラが、4月後半から咲き始めました。

この日は、大人から子どもまで約60人が参加し、シバザクラの周りの草取り作業を行いました。

子どもたちも取った草を集めて回るなど、自分から積極的に作業を行いました。

町名「山北町」が緑の物産交流会を開催

5月4日(土) 神奈川県山北町との交流会実行委員会



寝屋漁港のさかなまつり会場内、今年で11回目を迎えた恒例の神奈川県山北町物産展が開催されました。

清見オレンジや足柄茶などの特産品が並ぶテントは、毎年楽しみにしているという常連客などで賑わいました。

秋には山北町のイベントで、寝屋産の鮭や岩船米などの旧山北町の物産販売による交流を進めるとともに人と人との絆を深めます。

春のひとつき、茶会でおもてなし

5月5日(日) 朝日みどりの里



毎年この時期、朝日地区の茶道の各流派が輪番で茶会を開催しています。

今年は、寿風会(裏千家)と和楽庵(石州流)が主体となって催され、伝統的な作法がしっかりと身に

付いた各流派の小中学生もおもてなしに一役買っていました。

会場は静寂の中にも和やかな雰囲気にも包まれ、参加した約240人が、茶席で春の訪れを感じていました。

の実技指導では、初めは自転車の運転に不慣れでとまどいを見せていた児童も、終わる頃には上手に自転車を乗りこなし、笑顔を見せていました。



正しい自転車の乗り方を学ぼう
5月8日(水) 保内小学校

3年生を対象にした自転車教室が開催され、交通安全指導員から正しい自転車の乗り方や交通ルールについて講習を受けました。

みんなでつくろう！自然あふれる公園を

5月11日(土) 特色のあるみどりの公園を造る会



あらかわ総合運動公園を緑いっぱいの自然あふれる公園にしようと、毎年開催してきた活動も、今年で11回目を迎えました。

今年度は樹木を植えるだけでなく、育てることに意識を持ってもらおうと、イベント名を「育樹を通じ、自然を学ぶ日」と改め、地元小学生や緑の少年団など約300人で植樹や草取りなどの作業を行いました。

代表の佐藤巧さんは、「みなさんが大人になっても、自分たちがこの公園に植樹したこと、育樹したことを忘れずにいてほしい」と話していました。

ふるさとの隠れた魅力を発見！

お不動様ハイキング

5月3日(金) 平林集落



平林集落では、毎年この時期に地域の歴史資源である要害山への登山を行っています。昨年、集落事業で不動滝までの山道整備を行なったこともあり、今年は目的地を不動滝までのハイキングに変更して開催しました。

当日は、小学生から大人まで大勢の人が参加し、約2kmのハイキングを楽しみました。途中、谷に降りて見る波滝を初めて見た人も多く、「こんなきれいな滝があったのか」とその美しさに驚き、「これからも環境を大切にしたい」と話していました。

みんなでがんばった「チャレンジ50」

5月11日(土) 村上第一中学校



学校とPTAの共催により、45・50・55kmのいずれかのコースを選んで歩く「チャレンジ50」が実施されました。

また、この行事は、3年前から交流している福島県広野中学校の支援を目的としたチャリティイベント(生徒会が主催)も兼ねています。

途中、雨が降りだすという、あいにくの天候でしたが、生徒たちは、目標を達成しようとがんばって歩きました。